

- 09/09・中国、当面の間仮想通貨の取引閉鎖 8日現地報道 ビットコイン急落
- 09/10・VW、EVに2.6兆円投資 25年までに50車種 「国際自動車ショー」前発表
・TPP11繊維で溝 原産地規制ベトナム反発 NZでも反TPP野党躍進 < 1 >
・RCEP (東アジア地域包括的経済連携) 閣僚会議 (マニラ) 合意時期示さず < 2 >
- 09/12・中国、ガソリン車禁止へ 英仏に追随、時期検討 最大市場、EVシフト < 3 >
・中国新車販売8月5.3%増の218万台 インドは15%増の36万台
・北朝鮮制裁決議を採択 安保理、全会一致で 石油関連輸出3割減 < 4 >
繊維製品の輸入禁止で輸出の9割強 中ロ、対話姿勢は変えず
・仮想通貨の利益、雑所得に 損益の相殺認めず 国税庁が見解、分類明確に
・韓国企業、中国で苦境 THAAD追加配備影響
ロッテ、100店舗の9割休業 現代自動車、北京汽車集団との合弁解消が浮上
- 09/13・JPモルガンCEO「ビットコインは詐欺」 価格高騰を痛烈批判
- 09/14・VW25年にEV300万台 全体の25% 中国は150万台
・中印首脳会談 対中国で安保協力 インフラ投資で連携 原発輸出の作業部会も
・中国、月内に仮想通貨取引所閉鎖へ ビットコイン3割安 資金流出防止
・海自、米イージス艦に給油 日本海などで
- 09/15・ミサイル再び日本通過 北朝鮮、グアム射程の距離 円上昇、一時109円半ば
・中国経済、8月緩やか減速 不動産市場引き締め、環境規制の強化響く < 5 >
・トランプ氏、11月日中韓歴訪へ
・ロシア軍事演習、欧州威嚇 ベラルーシと合同10万人の見方
- 09/16・ルノー・日産 22年に完全自動運転、販売の3割EVに 車、異次元競争突入
・トランプ氏、「北朝鮮、全世界を侮辱」軍事的選択肢は「有効」
金正恩氏、核開発「ほぼ終着点」 NY株6日続伸、週間で470ドル高
- 09/17・早期解散強まる 首相、28日臨時国会冒頭解散、来月衆院選模索か
北朝鮮情勢、民進党離脱続出、小池新党準備不足、モリ・カケ疑惑追及回避
・みずほ・ゆうちょ・地銀の邦銀連合で仮想通貨「Jコイン」 < 6 >
- <参照ポイント解説> 「ガソリン車を売らなくなる日」 (25) 「ミサイルと円高」 (27)
「北朝鮮リスクとトランプ・リスク」 (28)

<1>

RCEPをめぐる日中の主張の溝は大きい

	日本	中国
基本姿勢	TPPを念頭に質の高い協定の実現を目指す	地域での影響力拡大を重視し、早期合意に全力
電子商取引	ソフトウェアの基となるソースコードの開示要求を禁止、企業活動を保護	ネット空間は国の管理下に置くべきで、ソースコードは開示義務を
知的財産	海賊版・模倣品は厳格に処罰を	緩やかなルールを想定
政府調達	外資企業も入札に参加できるように	外資への開放は限定的に

<2>

日本の通商戦線は多角化している

日欧EPA

- 日本とEU加盟28カ国
- 今年7月に大枠合意
- TPPに並ぶ水準の協定で、最終合意に向け交渉続く

日米経済対話

- 貿易投資ルール/経済政策/開発など分野別の3本柱
- 米政権内の人事抗争や幹部任官の遅れで、先行き見通しつらく

RCEP

- 日中印など16カ国
- 自由化水準やルール分野の交渉の遅れで年内合意見送りへ

TPP

- 日豪NZなどが主導
- 電子商取引など現時点で最も質の高いルール
- 米抜きでも11カ国による発効を目指す

<4>

今回採択された北朝鮮制裁決議

北朝鮮への原油輸出	過去12カ月分を年間上限
石油精製品の輸出	2017年10~12月は50万バレル、18年以降は年200万バレル
天然ガス液や超軽質原油の輸出	禁止
北朝鮮からの繊維製品輸入	禁止
北朝鮮からの出稼ぎ労働者への就労許可	禁止
北朝鮮の貨物船を公海上で検査	禁輸品の積載が疑われる場合、加盟国に要請
北朝鮮の個人・団体との合弁企業	禁止

(注)一部例外規定あり

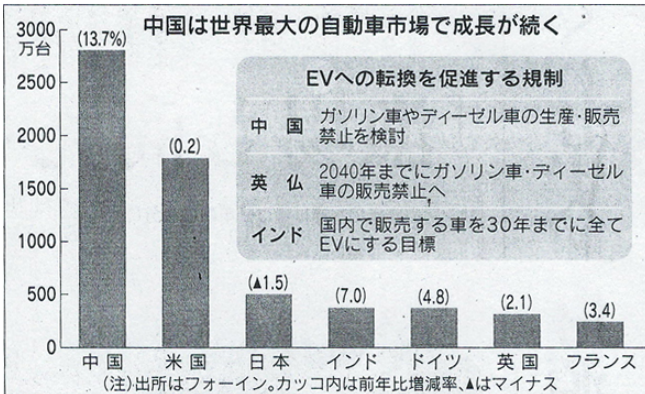
<5>

8月の中国経済は多くの経済指標が減速した

	7月	8月	
輸出	7.2	5.5	家具・織物・衣服など不振、人民元高も重し
固定資産投資	8.3	7.8	民間投資が低迷し、18年ぶり低水準
工業生産	6.4	6.0	高温・多雨に加え、環境規制の影響も
不動産販売面積	14.0	12.7	地方政府による購入制限で減速続く
社会消費品小売総額	10.4	10.1	化粧品・通信機器が好調、ネット通販けん引
卸売物価指数	5.5	6.3	鉄鋼・石炭・紙・化学など上昇めだつ

(注)前年同期比増減率%、固定資産投資・不動産販売面積は1~8月、1~7月の累計

<3>



<6>

	価格	用途
ビットコイン	市場動向で変動	取引所を通じてやり取り
既存の電子マネー	現金を入金	店頭読み取り機で支払い
Jコイン	常に円と等価	店頭支払いや個人間送金